



## 【 講演会のご案内 】

大震災を共に生きる会（代表：秦純子氏 日本基督教団 石神井教会）から、下記のご案内がありました。秦さんは、2013年来、福島県相馬郡新地町の日本聖公会「いっしょに歩こう！プロジェクト」およびPartⅡで「被災者支援センターしんち」、その後、現在の「支援センターしんち・がん小屋」に、毎月、ボランティアとして通い続け、定期・継続的にご奉仕を続けておられます。

このたび、会では5年2か月を過ぎた被災地の実態について、被災地の本当の姿を一人でも多くの人に知ってもらい、そこで起きている問題を広く共有したいと下記の講演会を企画したそうです。講演者は日本聖公会 松本普さんです。

「あれから5年2か月 いま被災地では」  
～福島県新地町からの報告～

日時： 2016年5月6日(金) 14:00～16:30

場所： 石神井公園区民交流センター （ピアレス石神井公園2階）  
西武池袋線石神井公園駅 中央口下車 徒歩1分

講演者： 松本普  
（日本聖公会 原発と放射能に関する特別問題プロジェクト  
支援センターしんち・がん小屋」担当）

資料代： 500円

内容：映像、資料に基づく説明。  
質疑応答など

\*主催：大震災を共に生きる会

連絡先：秦純子 (080-2262-3929)



【註】 災害対応チームでは、聖公会と交流があり支援活動が続ける諸団体からの情報や要望を伺い、ここに紹介ご案内しています。

各教会における「東日本大震災を憶えての祈りの集いや、報告会や学びの会、ボランティア取り組みなど諸活動」で、教会間で共有できるものがあればご連絡ください。 日本聖公会 東京教区事務所 災害対応デスク